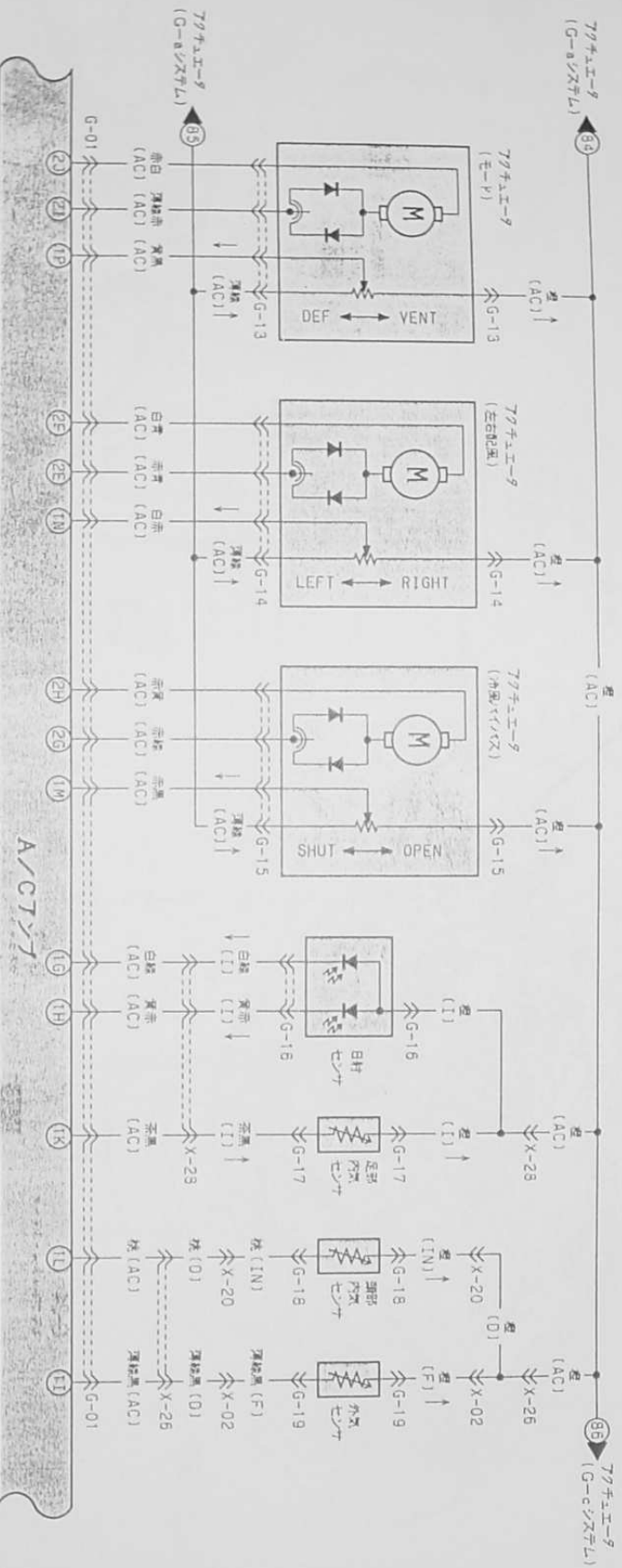


G-01	A/Cリフト (AC)		
G-05	0FFイー (AC)		
G-06	マックス (AC)		
G-07	MAX HILL (AC)		
G-08	パワー・リフティング (AC)		
G-09	コンプレット・リフティング (F2)		
G-10	ホイスティング (AC)		
G-11	リフト・エレベーター (AC)		
G-12	リフト・エレベーター (AC)		

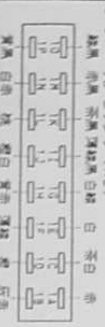


AN313



G-01

A/Cコンプレッサ (AC)



G-16 目撃センサー (I)



G-17 足跡センサー (I)



G-18 温度センサー (IN)



G-19 外気センサー (F)



G-13 77チエー9 (モータ) (AC)



G-14 77チエー9 (左右配風) (AC)

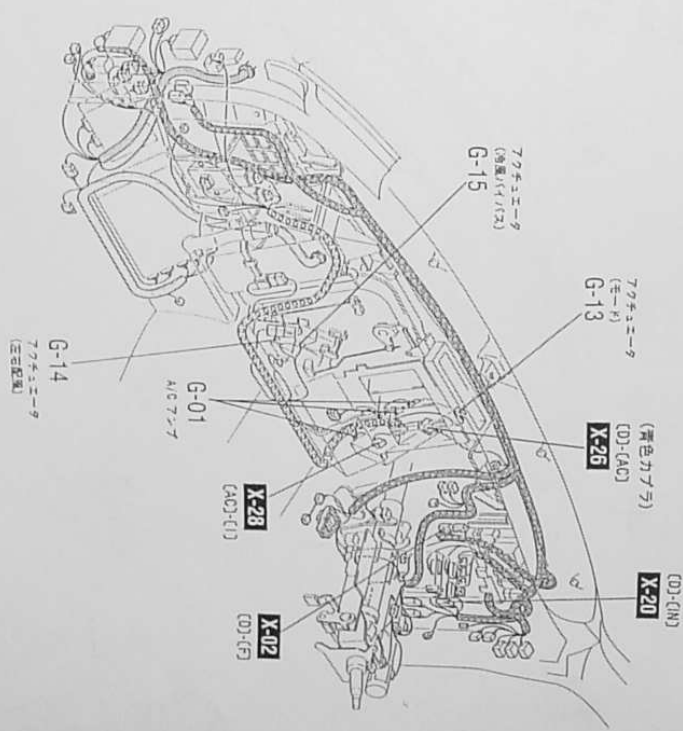
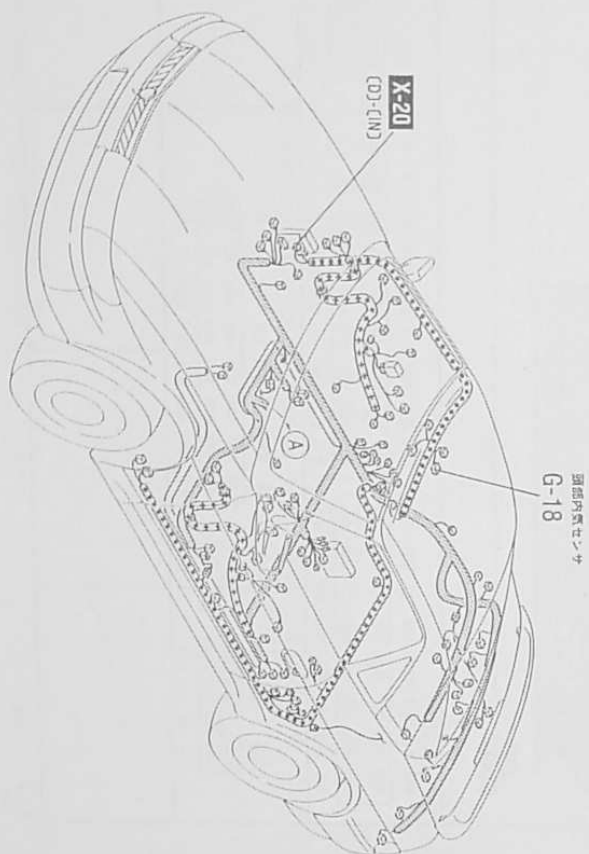
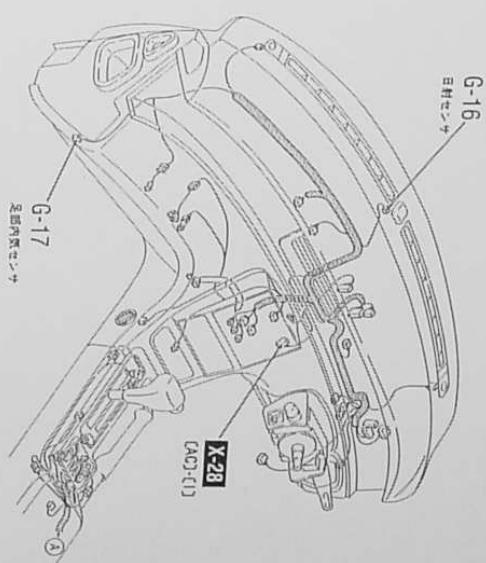
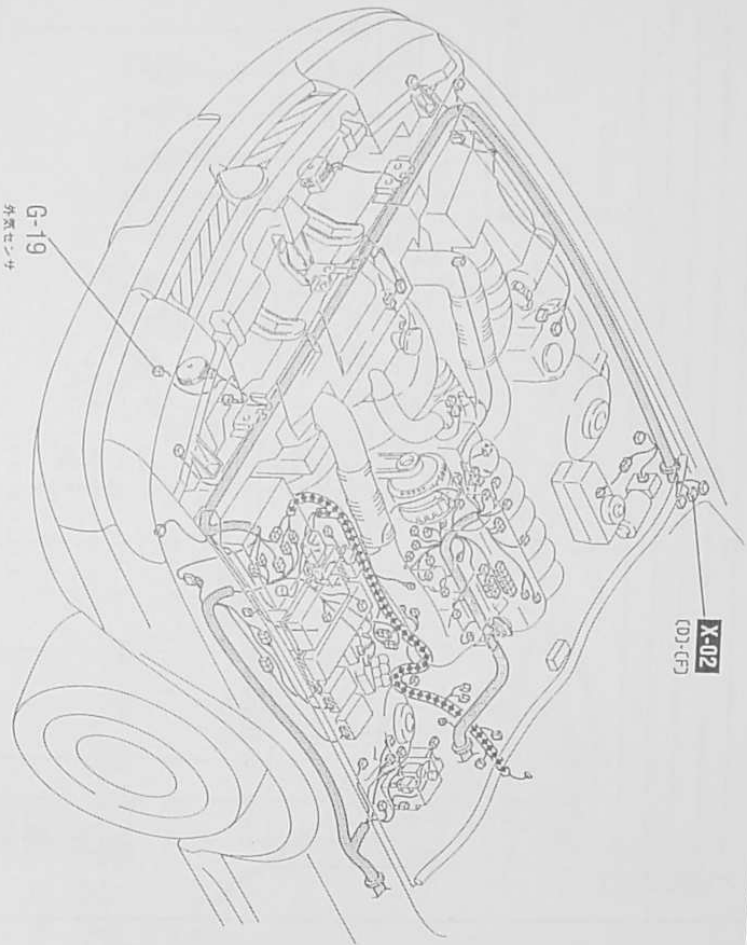


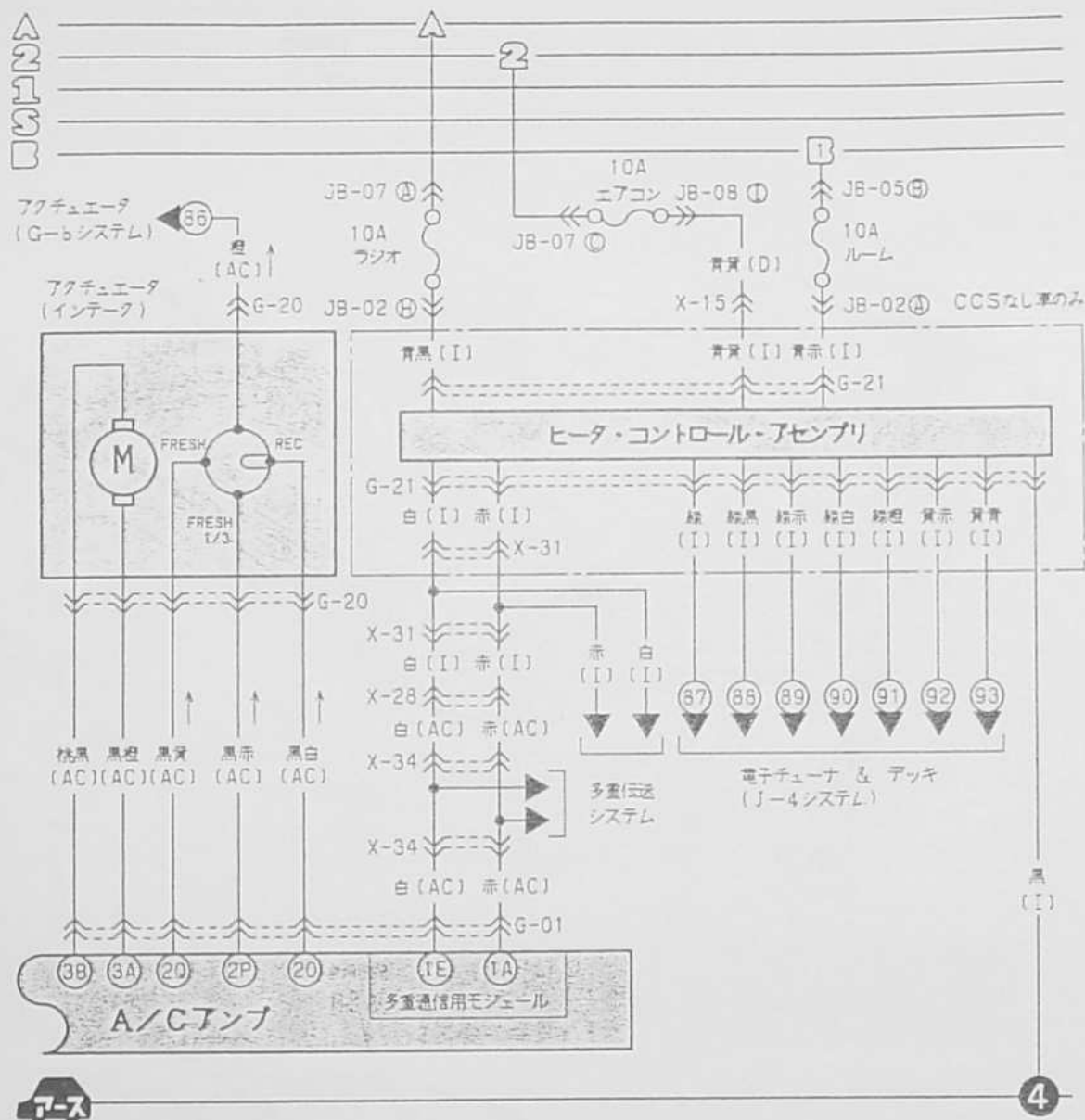
G-15 77チエー9 (冷暖/ファン) (AC)



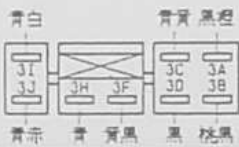
G-b G-b

パーソナル・コントロール・エアコン





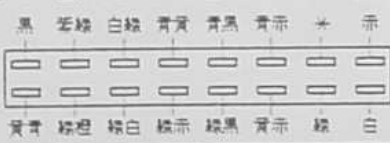
G-01 A/Cアンプ (AC)



G-20 アクチュエータ (インターフ) (AC)

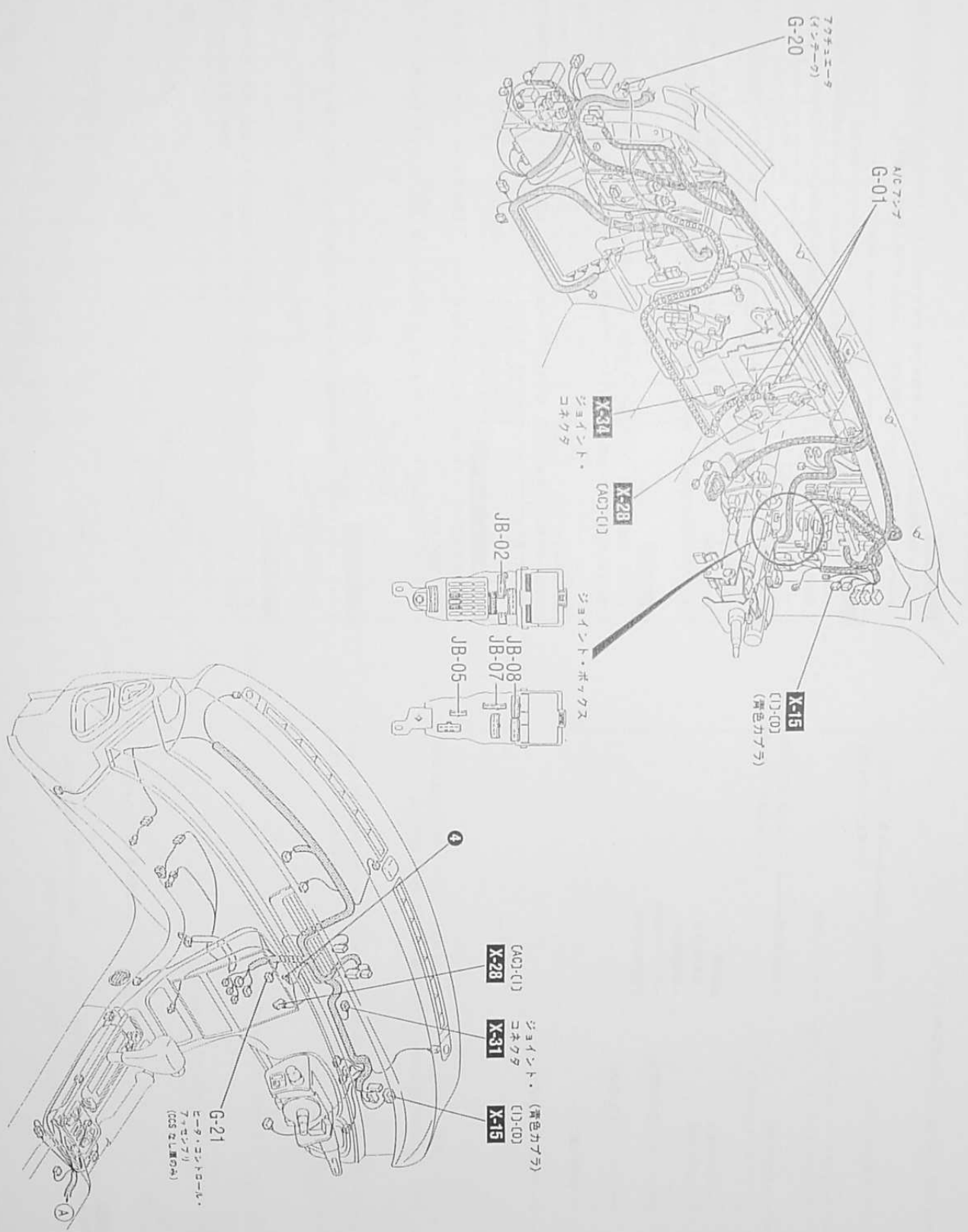


G-21 ヒータ・コントロール・アセンブリ (I) (CCSなし車のみ)



G-c G-c

■ パーソナル・コントロール・エアコン



■ パーソナル・コントロール・エアコン

パーソナル・コントロール・エアコン

作 動

オート・エアコンの制御は7項目の基本制御と4項目の起動制御からなる。

基本制御

常風制御——常風 AUTO 制御

吹き出しモード制御——吹き出しモード・マニュアル制御

コンプレッサ制御——最大容量制御
(マニュアル MAX 制御)



風量制御——風量 AUTO 制御
風量マニュアル制御

常風制御はオート・マニュアルのスイッチの位置をアクトチュアにより調整し、ヒート・コアを通る風量を加減することにより、外気温、日射量、乗車人数等の変動にあわせて、車室内温度を設定温度に保つよう制御する。

風量制御

風量制御はプロパ・サーボ入力電圧を、アクト・コイルスにより変化し、プロパ・サーボの回転速度を制御することにより行う。アクト・コイルスには A/C アンプからのベース電圧の大小によって、プロパ・サーボに流れるコイルス電流を変化し、プロパ・サーボ入力電圧を制御する。

風量 AUTO 制御

AUTO スイッチが ON されると A/C アンプはプロパ・サーボの回転速度を自動制御する。

風量マニュアル制御

風量は操作部のプロパ・スイッチ操作により3段階のマニュアル制御が行なえる。

吹き出しモード制御

吹き出しモードはヒート・マニュアルのモード・ボタンをアクトチュアにより開閉し、通風を切り替えることにより、行う。

吹き出しモード AUTO 制御

吹き出しモード AUTO 制御時、A/C アンプはダクト・センサ信号とヒート・コア温度より吹き出し風温度を算出し、次を吹き出し風温度により、吹き出しモードを決定し、モード・アクトチュアを通正位置まで駆動する。

吹き出しモード・マニュアル制御

吹き出しモードはヒート・マニュアル・アクトチュアまたは CRT のモード・スイッチの操作により好みのモードを選択することができる。また、DEF スイッチの操作により DEF モードを選ぶこともできる。

インテーク制御

A/C アンプは設定温度と外気温、内気温、日射センサ、ダクト・センサ、コンプレッサの ON/OFF の各信号よりインテーク・ボア位置をアクチュア、1/3 レベルまたはリチャージャの位置に決定する。

コンプレッサ制御

A/C アンプはスイッチ操作、エバポレータの状態、車室内温度等の条件によりコンプレッサを制御する。制御内容としては、容量制御/エバポレータ凍結保護、コンプレッサ低温保護制御/加速時制御がある。

左右配風制御

日射方向が揃っているとき、方位に応じて VENT 吹き出し口の配風量を制御することにより、運転状態および助手席側それぞれを快適に保つ制御である。

AUTO 制御時、A/C アンプは日射センサからの信号から算出する日射照度と、左右配風コントロール・スイッチにより入力される左右配風設定信号から左右配風・ボアの開度を決定し、左右配風・アクトチュアを通正位置まで駆動する。

風量温度制御

A/C アンプは吹き出しモードが VENT、BI LEVEL のとき、風量温度コントロール・スイッチで設定された風量温度設定信号と日射センサ信号より冷風・ハイパス・ボアおよびエバポレータ温度を制御する。

過熱起動制御

夏季等の車室内温度が低い場合の起動時、車室内に冷風が多量に吹出すことを防止するため、ヒート・コア水温が高まるまで風量を控え、吹き出しモードをデフロスター・モードに固定する。

冷房起動制御 (デフロスター・モード)

夏季等の車室内温度が高いたまの起動時、車室内に冷風が多量に吹出すことを防止するため、エバポレータが冷えるまで風量を抑える制御である。
オート・マニュアル起動時、ダクト・センサ検出温度が 25℃ 以上とき、A/C アンプは冷房起動制御を行ない、風量を規制する。

デフロスター起動制御

オート・マニュアル起動時、急凍冷房を必要としない場合 (日射量、車室内温度より判断)、風量を通常に増加させるため、一定期間風量を抑える。

中間期日射起動制御

春、秋季の中間期において日射があるときの起動時、足元は暖かく、頭部は涼しく受つため、頭部と足部の温度差が大きい場合は、吹き出しモードを BI LEVEL に、また冷風・ハイパス・ボアを全開に固定し、頭部には風量を足部には風量を吹出すよう制御する。

■ パーソナル・コントロール・エアコン

G

自己診断機能

オート・エア・コントロールはA/Cアンテナおよびセンサー・コントロール・センサーにより、システムの故障を自己診断する。

スイッチ操作による制御形態遷移

SW 操作前の 制御形態		室温 制御	風量制御	モード制御	コンプレッサ制御	インテーク制御	頭部温 度制御	左右配風制御
操作スイッチ	AUTO	AUTO	7=7℃	AUTO	7=7℃ (MAX)	AUTO	AUTO	AUTO
	OFF スイッチ	AUTO (OFF)	7=7℃ (OFF)	7=7℃ (OFF)	7=7℃ (MAX)	7=7℃ (REC)	AUTO (FRESH)	AUTO
AUTO スイッチ	—	AUTO	AUTO	AUTO	AUTO	AUTO	AUTO	7=7℃
モード・スイッチ	VENT	7=7℃	7=7℃	7=7℃	7=7℃	7=7℃	AUTO	AUTO
	BI LEVEL	AUTO	7=7℃ (BI LEVEL)	7=7℃ (BI LEVEL)	7=7℃ (BI LEVEL)	7=7℃ (BI LEVEL)	AUTO	AUTO
	HEAT	AUTO	7=7℃ (HEAT)	7=7℃ (HEAT)	7=7℃ (HEAT)	7=7℃ (HEAT)	AUTO	AUTO
	DEF/HEAT	AUTO	7=7℃ (DEF/HEAT)	7=7℃ (DEF/HEAT)	7=7℃ (DEF/HEAT)	7=7℃ (DEF/HEAT)	AUTO	AUTO
DEF スイッチ	AUTO	AUTO (DEF)	AUTO	AUTO	AUTO	AUTO	AUTO	AUTO
A/C スイッチ	OFF	—	—	—	—	—	—	—
A/C MAX	AUTO	7=7℃ (MAX)	7=7℃ (MAX)	7=7℃ (MAX)	7=7℃ (MAX)	7=7℃ (MAX)	AUTO (FRESH)	AUTO
REC スイッチ	—	—	—	—	—	—	—	—
FRESH スイッチ	—	—	—	—	—	—	—	—
温度設定スイッチ	18.0℃	AUTO	18.0℃ (MAX)	18.0℃ (MAX)	18.0℃ (MAX)	18.0℃ (MAX)	AUTO	AUTO
	18.5℃	AUTO	18.5℃ (MAX)	18.5℃ (MAX)	18.5℃ (MAX)	18.5℃ (MAX)	AUTO	AUTO
	31.5℃	AUTO	31.5℃ (MAX)	31.5℃ (MAX)	31.5℃ (MAX)	31.5℃ (MAX)	AUTO	AUTO
	32.0℃	AUTO	32.0℃ (MAX)	32.0℃ (MAX)	32.0℃ (MAX)	32.0℃ (MAX)	AUTO	AUTO
頭部温度設定 SW	低温側	—	—	—	—	—	—	—
	通常	—	—	—	—	—	—	—
	高温側	—	—	—	—	—	—	—
	AUTO	AUTO	AUTO	AUTO	AUTO	AUTO	AUTO	AUTO
左右配風スイッチ	—	—	—	—	—	—	—	—
右側	—	—	—	—	—	—	—	—
左側	—	—	—	—	—	—	—	—

MEMO